

くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう



かけはし

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0832 沼津市御幸町14-5 (沼津商工会議所内) TEL <055> 931-1111(代)・FAX <055> 931-1115

主な記事

- 高架本体工事の早期着手を再要望……………(1)
  - ・プラサ ヴェルデがグランドオープン
  - ・平成25年度 会の動き
- 鉄道高架を前提とするこれらの事業は着々と進んでいます……………(2)
  - ・今の沼津駅周辺は
  - ・鉄道高架後の沼津駅周辺

＜要望書要旨＞

1. まちの発展を願う事業に協力したにも関わらず、今の状況では協力したことが報われないという市民の心情をご配慮いただくようお願いいたします。
2. 推進方針にも示されている時間管理概念を採り入れ、期限を設けて速やかに意思決定していただくようお願いいたします。
3. P Iに基づいて示される計画については完成時期を明らかにしていただくとともに、早急にJR東海・JR貨物など関係機関との協議を済ませ、事業に着手していただくようお願いいたします。

これを受け、平成25年11月29日、当会は、会長、副会長、沼津青年会議所、沼津商工会議所青年部、沼津商工会議所女性会などの代表で県庁を訪れ、高架化によって原地区にも、中心市街地にも、みんなが幸せになるまちづくりを進めるよう知事に要望しました。

要望書では、鉄道による南北市街地の分断や慢性的な交通渋滞が発生している現状を訴えたほか、「高架化を前提にした土地整理事業が進まないために生活設計が成り立たない」「このままでは中心市街地が死んでしまう」と



要望書を川勝知事に手渡す市川会長

静岡県では、JR沼津駅付近近鉄道高架事業について、平成23年11月より、住民参加型の合意形成手法であるP I（パブリック・インボルブメント）を実施してきましたが、このP Iのプロセス評価をとりまとめた報告書等がP I委員会から川勝知事に提出されました。

川勝知事は、「要望は真正面から受け止めた。大きな雪解けが始まっている。必ず解決する方法がある」と答えるとともに、既に鉄道事業者と面会し、協力を求めていることを明らかにしました。

当会としては、こうした知事の発言を一步前進と受け止め、今後も事業推進の取り組みを進めてまいります。

川勝知事に要望書を提出

高架本体工事の早期着手を再要望  
有識者会議での検討結果を重視するよう求める

今年7月に総合コンベンション施設「プラサ ヴェルデ」がグランドオープン



昨年6月に先行オープンした「キラメッセぬまつ」で開催される各種イベントには市内外から多くの方々が来場されています。



今年7月のグランドオープンに向け、宿泊施設や会議場施設の建設が進んでおり、次第に姿を現す外観に市民の期待も高まっています。

静岡県と沼津市は、今年3月末で事業施行期間の満了を迎える貨物駅移転事業の現行計画について、事業施行期間を平成32年3月末までとする、事業認可変更の申請を今年1月30日に国土交通省に行い、2月18日に認可されました。

平成二十五年度 会の動き

1. 会議の開催

- (1) 総会・定時会員総会
  - とき 平成二十五年七月二日(火)
  - 会場 ホテル沼津キャッスル
  - 議案 平成二十四年度事業報告及び収支決算、平成二十五年度事業計画及び収支予算について
  - 報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」
  - 沼津市都市計画部
  - 沼津駅周辺整備事務局長 梶 茂美 氏



平成25年度 定時会員総会

- (2) 現地視察見学会
  - とき 平成二十五年七月二日(火)
  - 視察先 キラメッセぬまつ



現地視察見学会 (キラメッセぬまつ)

3. 関係機関への要望

- (3) 高架化先進事例視察
  - とき 平成二十六年三月二十五日(火)
  - 視察先 岐阜市
- 3. 関係機関への要望
  - とき 平成二十五年十一月二十九日(金)
  - 沼津駅付近鉄道高架事業の推進について県知事へ要望した

4. その他

- (2) 正副会長会議
  - とき 平成二十五年五月二十四日(金)
  - 場所 沼津商工会議所役員室
  - 議題 定時会員総会に諮る議案について
  - 報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」
  - とき 平成二十五年十一月十九日(火)
  - 場所 沼津商工会議所役員室
  - 議題 P I委員会報告書知事への手交について
  - 県知事への要望について
- (3) 事務局会議
  - とき 平成二十五年七月十八日(木)
  - とき 平成二十六年三月七日(金)
- 2. 広報啓蒙活動
  - (1) 広報紙「かけはし」発行
    - ① 第三十号 (三月三十一日発行)
    - 8万5千部印刷・全戸配布
    - 沼津市、県知事、県関係部署、沼津市関係部署、県議会議員、市議会議員、その他関係者配布
  - とき 平成二十五年八月十日(土)
  - とき 平成二十五年八月三十一日(日)
  - とき 平成二十五年九月十四日(日)
  - とき 平成二十五年十月十九日(日)
  - 〈P I報告会傍聴〉
  - とき 平成二十五年十一月十一日(日)

# 鉄道高架を前提とするこれらの事業は着々と進んでいます。(執行率48.8%)

※鉄道高架事業を除く

① 急勾配となっている  
暫定整備のあまねガード



④ 行き止まりになっている山王台と双葉町を結ぶ七通線



⑤ 区画整理が進まないことによる  
空き地の様子



② 沼津駅周辺と片浜地区を結ぶ2車線道路  
(大手町片浜線) が予定されています



## 今の沼津駅 周辺は



⑥ 区画整理により、新しい街づくりが  
待たれる現車両基地と富士見町



⑦ 急なS字カーブになっている  
三つ目ガード



③ 高架待ちで止まっている添地本田町線



鉄道高架が完成  
すると駅周辺の  
道路や生活が  
変わります

事業名	全体事業費[A]	H24まで事業費[B]	執行率 [A]/[B]*100
鉄道高架事業	約787億円	約24億円	3.0%
鉄道高架関連事業	約444億円	約124億円	27.9%
土地区画整理事業	約294億円	約50億円	17.0%
特定再開発事業	約158億円	約157億円	99.4%
市街地再開発事業	約131億円	約131億円	100%
駅北拠点開発事業	県 約86億円 市 約95億円	約33億円	38.4%
合計	約1995億円	約614億円	30.8%

※事業費は平成24年度の決算額を基準に算出

イーラde



① あまねガードは平面となり、4車線で直進します

御殿場線 キラメッセまづ



④ 七通線は駅の北側を東西に結ぶ主要道路

⑤ 区画整理により駅周辺に良好な都市住環境が  
整備されます



添地本田町線  
大手町片浜線  
イーラde  
りこー通り



② 高架後の添地町付近は東西南北の交通拠点に

## 鉄道高架後の 沼津駅周辺



⑥ 鉄道高架後に多くの道路が整備されます



③ 千本浜から高沢公園まで直線につながる  
添地本田町線が整備されます



⑦ 三つ目ガードは4車線で緩やかなカーブとなり  
スムーズに通過できます